

平成 25 年 度
決 算 説 明 資 料

株 式 会 社 琉 球 銀 行

【 目 次 】

I 平成26年3月期決算ハイライト	単・連	1~8
II 平成26年3月期決算の概況		
1. 損益状況	単・連	9・10
2. 業務純益	単	11
3. 利鞘	単	11
4. 有価証券関係損益	単	11
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	12・13
6. ROE	単	13
III 貸出金等の状況		
1. リスク管理債権の状況	単・連	14
2. 貸倒引当金等の状況	単・連	15
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	15
4. 金融再生法開示債権	単・連	16
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	16
6. 開示債権の状況1	—	17
①自己査定結果(債務者区分)	単	17
②自己査定結果(分類状況)	単	17
7. 開示債権の状況2(図表)	単	18
8. 業種別貸出状況等	—	19
①業種別貸出金	単	19
②業種別リスク管理債権	単	19
③卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高等	単	20
④消費者ローン残高	単	20
⑤中小企業等貸出金	単	20
⑥信用保証協会保証付き融資	単	21
⑦系列ノンバンク向け融資残高	単	21
9. 預金、貸出金の残高	単	21
10. 個人、法人預金(平残)	単	21
<参考資料>		
1. 業績等予想(単体)	単	22
2. 従業員・店舗等	単	22
3. 保有株式について	単	23
4. 不良債権について	単・連	23・24

I 平成26年3月期決算ハイライト

1.損益の状況(単体)

9年ぶりの増収増益となりました。

(単位：億円)

	26年3月期	25年3月期	増減
経常収益	379	375	+4
業務粗利益	302	293	+9
経費	217	214	+3
実質業務純益	85	78	+7
ネット与信コスト	25	28	-3
その他臨時損益	3	-4	+7
経常利益	63	45	+18
法人税等合計	28	20	+8
当期純利益	34	24	+10

*増減は表上計算

2.損益の状況(連結)

増収、利益は子会社(りゅうぎん保証)の議決権比率引上げの影響などにより大幅増益となりました。

(単位：億円)

	26年3月期	25年3月期	増減
連結経常収益	399	393	+6
連結経常利益	74	56	+18
連結当期純利益	49	27	+22

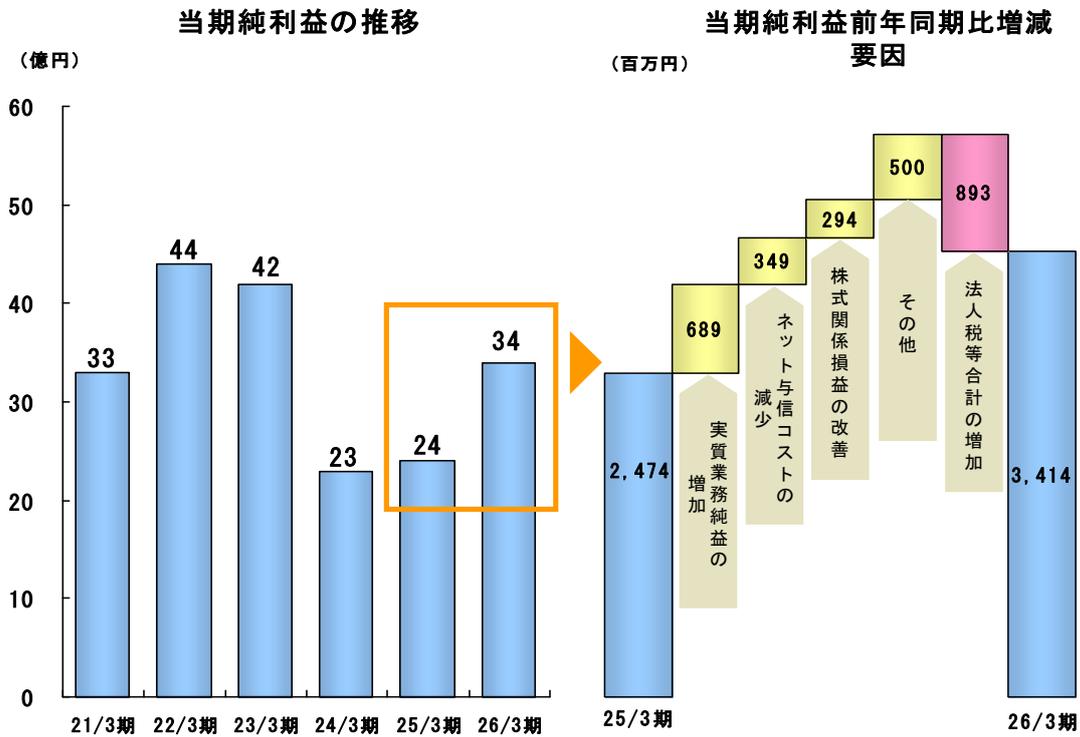
【議決権比率引上げに関連した子会社等の状況】

会社名	当期純利益 (26年3月期)	純資産 (26年3月期)	議決権比率	議決権比率引上げに伴う 連結利益への影響
りゅうぎん保証(株)	3	22	5.00%⇒ 96.15% ※H26.3.19より	11 (負ののれん発生益)
(株)琉球リース	5	37	4.98%(当行保有分) 15.21% (りゅうぎん保証保有分)	4 (持分法による投資損益)

*平成26年3月、(株)琉球リース株式を一部保有していたりゅうぎん保証(株)の株式を追加取得し、議決権比率を引き上げ
 *平成26年4月、持分法適用会社である(株)琉球リースの株式を追加取得し、議決権比率が49.96%となったため、同社を連結
 子会社化
 *増減は表上計算

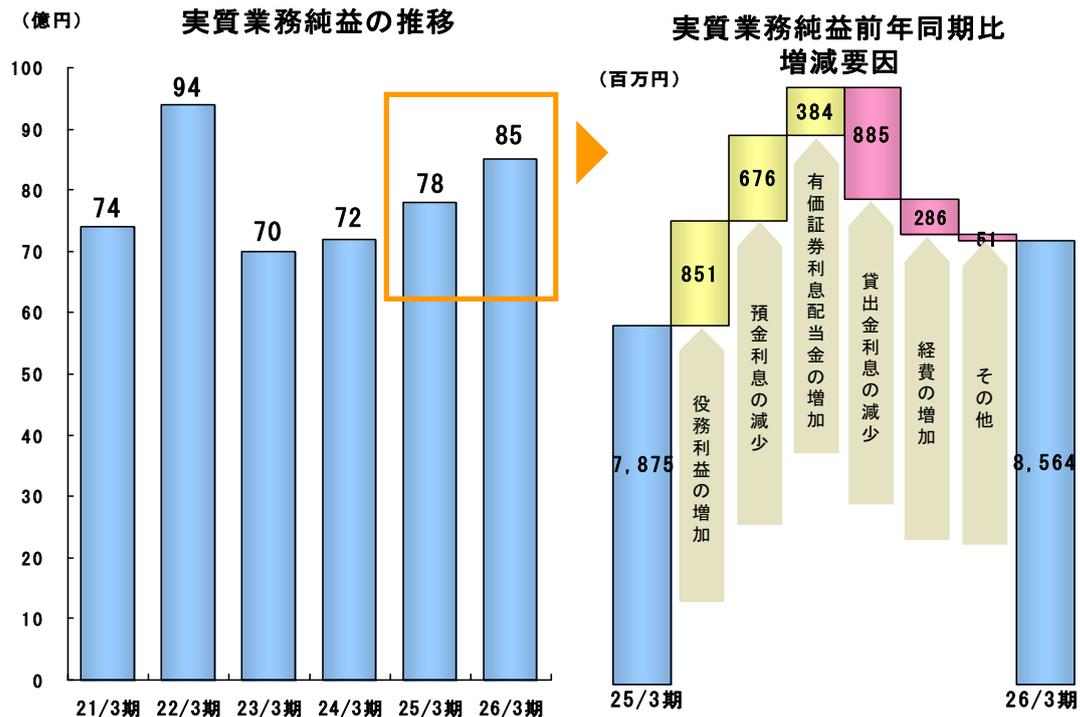
3.当期純利益の増減要因(単体)

実質業務純益が増加したことに加え、ネット与信コストの減少や株式関係損益の改善などから当期純利益は前年同期比10億円増加の34億円となりました。



4.実質業務純益の増減要因(単体)

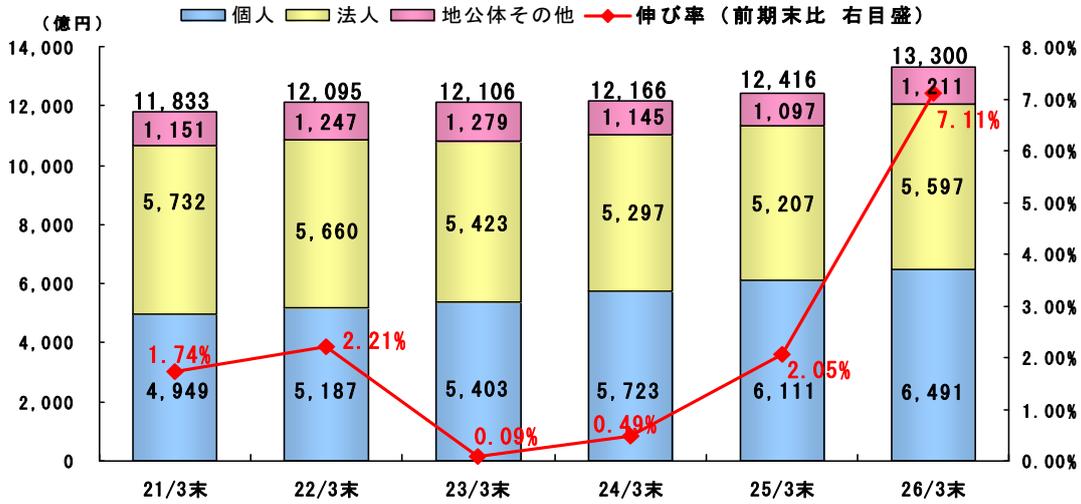
貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少、物件費を中心とした経費の増加がありましたが、預かり資産販売が好調に推移したことによる役務利益の増加や預金金利低下による預金利息の減少、有価証券利息配当金の増加などから実質業務純益は前年同期比7億円増加の85億円となりました。



5.貸出金残高の推移(単体)

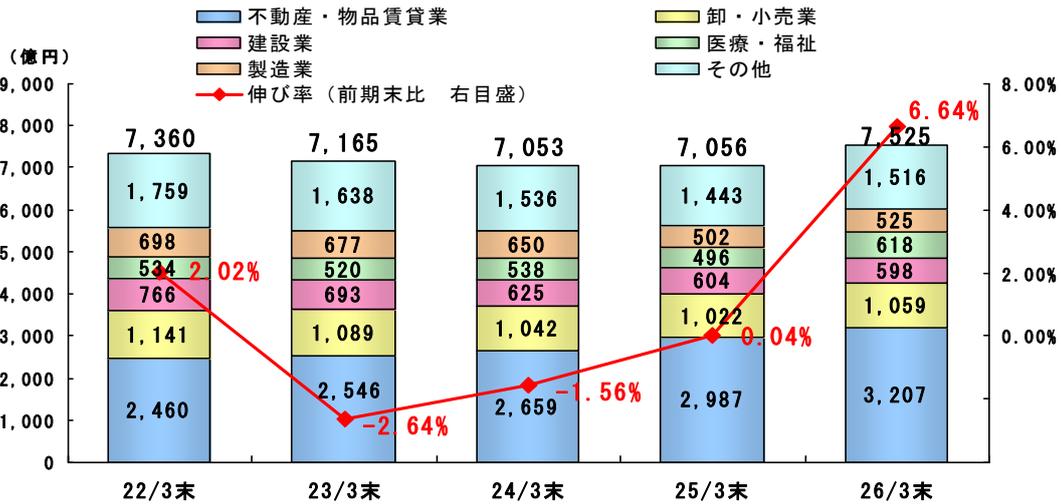
消費者ローンが住宅ローンやカードローンを中心に引き続き好調に推移し、事業性貸出もアパート資金等の不動産業向けや医療・福祉向けを中心に増加したほか、地方公共団体向け貸出も好調に推移したことなどから貸出金残高は前期末比884億円増加の1兆3,300億円となりました。

貸出金残高(末残)の推移



*増減、伸び率は表上計算

事業性貸出金(末残)の推移

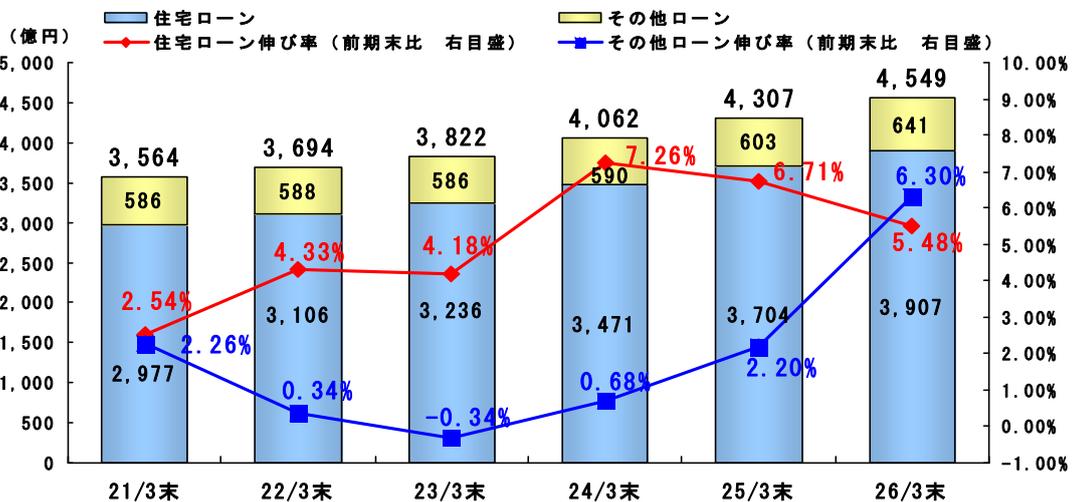


*21年9月から業種分類が変更されたため、22年3月末より記載

*個人事業性貸出の取扱いが異なることから貸出金残高推移(末残)の「法人」とは一致しない

*伸び率は表上計算

消費者ローン(末残)の推移



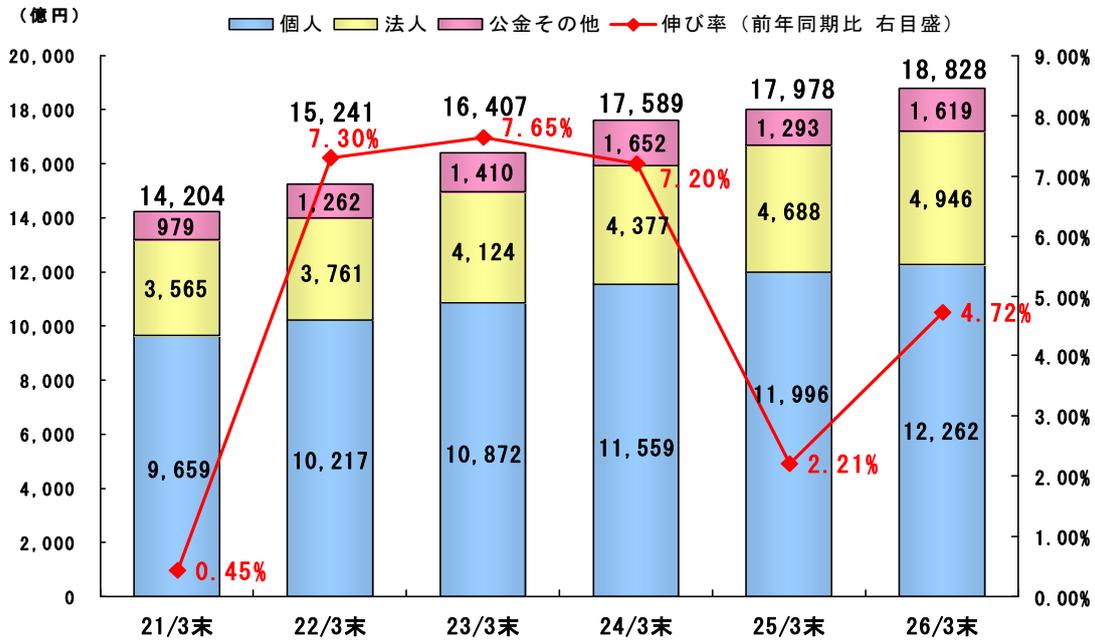
*個人事業性貸出が含まれないことから貸出金残高推移(末残)の「個人」とは一致しない

*伸び率は表上計算

6.預金残高の推移(単体)

個人預金が退職金や年金資金、賞与資金の受入などにより引き続き好調に推移し、法人預金も流動性・定期性預金ともに増加しました。また、公金預金が指定金融機関の交替により増加したことなどから預金残高は前期末比850億円増加の1兆8,828億円となりました。

預金残高(末残)の推移

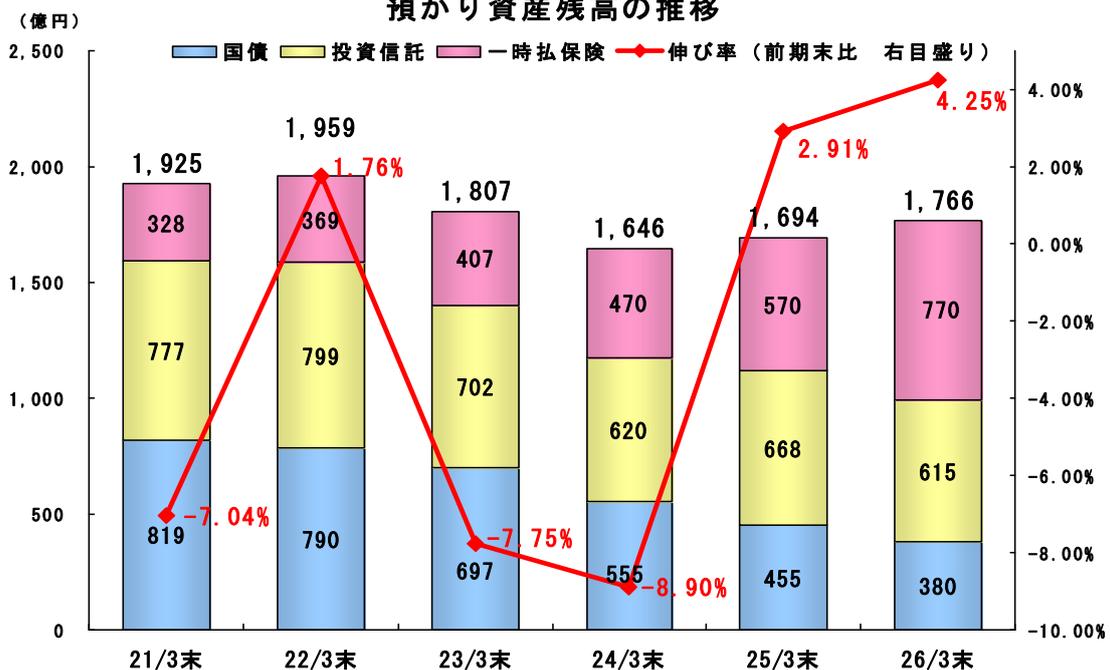


*増減、伸び率は表上計算

7.預かり資産残高の推移(単体)

預かり資産推進体制の強化により、一時払保険の販売が好調に推移したことなどから預かり資産残高は前期末比72億円増加の1,766億円となりました。

預かり資産残高の推移

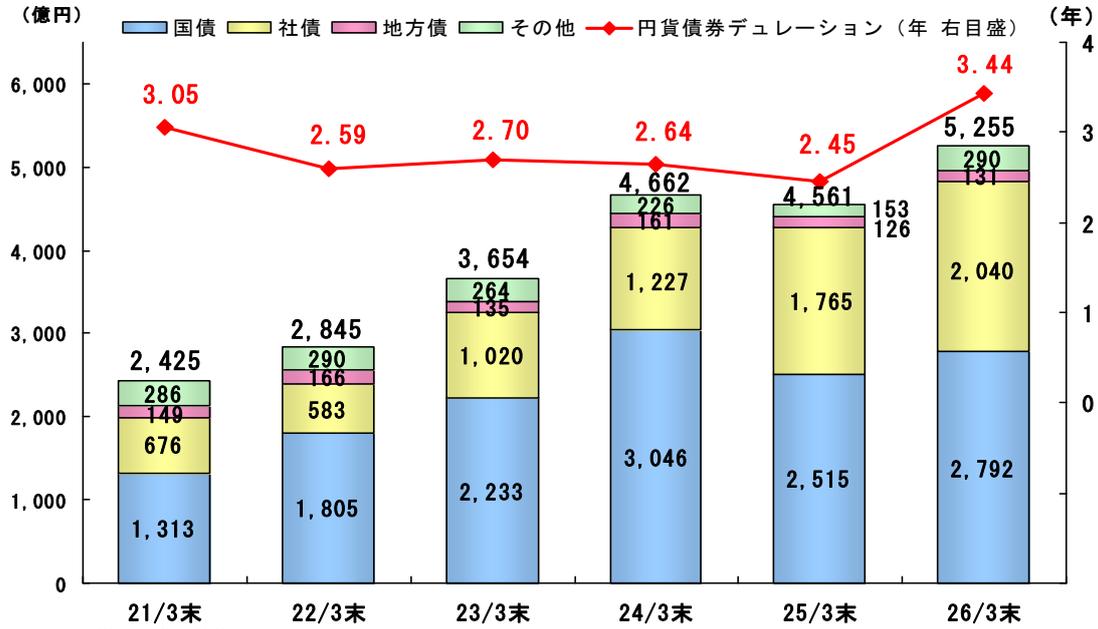


*一時払保険：一時払個人年金保険、一時払終身保険、一時払医療保険の契約額
*増減、伸び率は表上計算

8.有価証券残高の推移(単体)

国債や社債(公社公団債・事業債・金融債)を中心に積み増し、有価証券残高は前期末比694億円増加の5,255億円となりました。

有価証券残高(末残)の推移



* 増減は表上計算

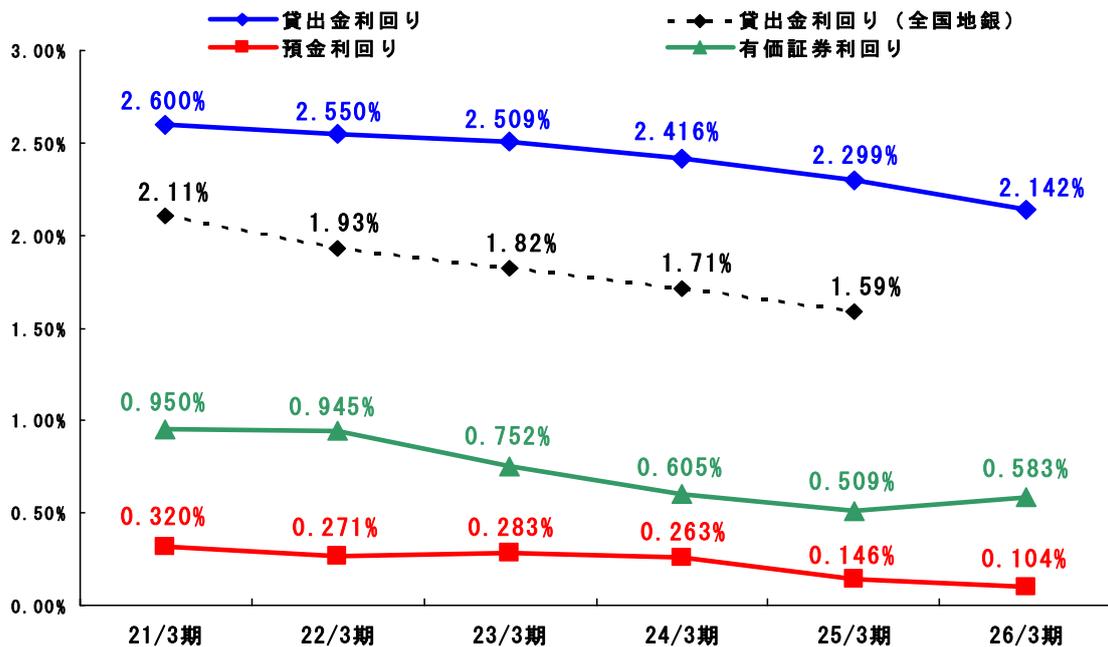
社債内訳(億円)

	21/3末	22/3末	23/3末	24/3末	25/3末	26/3末
公社公団債	365	316	713	922	1,376	1,604
事業債	148	136	187	220	238	261
金融債	161	129	119	84	149	174

9.利回りの推移(単体)

預金調達原価の圧縮に努めたことから預金利回りは低下しましたが、貸出金利回りの低下も続いたことから預貸金利回差は前年同期比0.115ポイント低下の2.038%となりました。

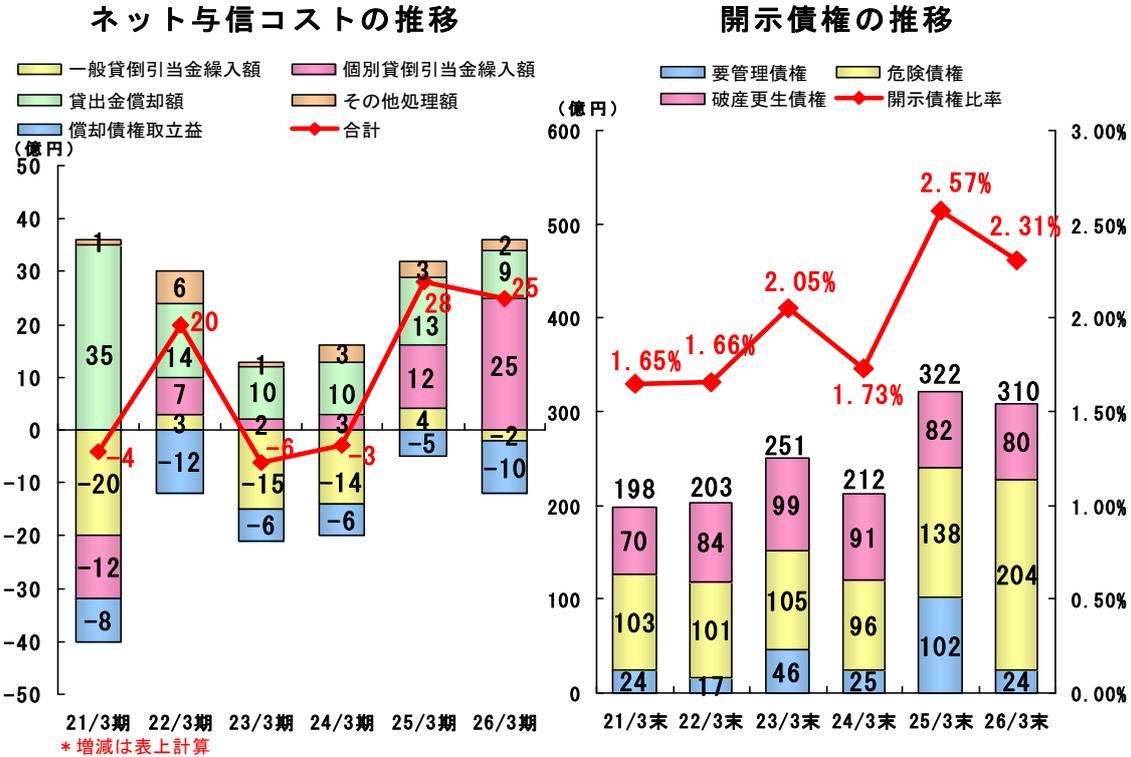
利回りの推移



* 増減は表上計算

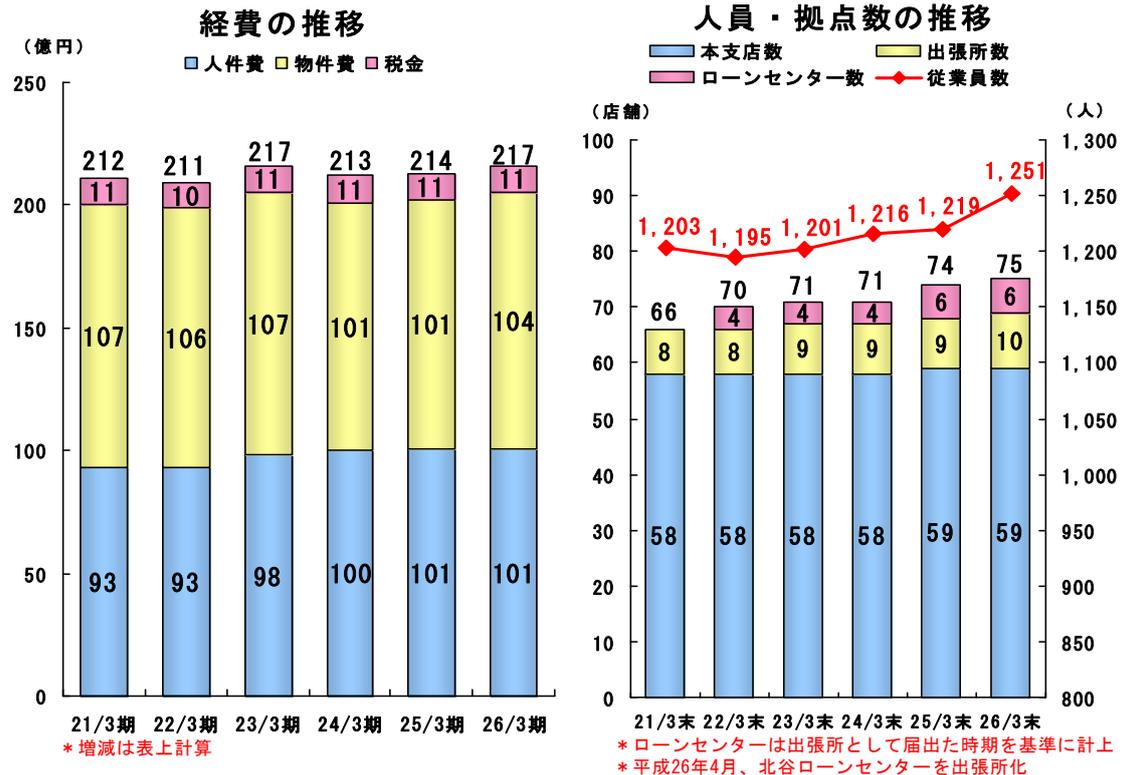
10.与信コスト、開示債権の推移(単体)

個別貸倒引当金繰入額は増加しましたが、一般貸倒引当金の戻入、貸出金償却額の減少、償却債権取立益の増加などからネット与信コストは前年同期比3億円減少の25億円となりました。開示債権額は前期末比12億円減少の310億円、開示債権比率は前期末比0.26ポイント低下の2.31%となりました。



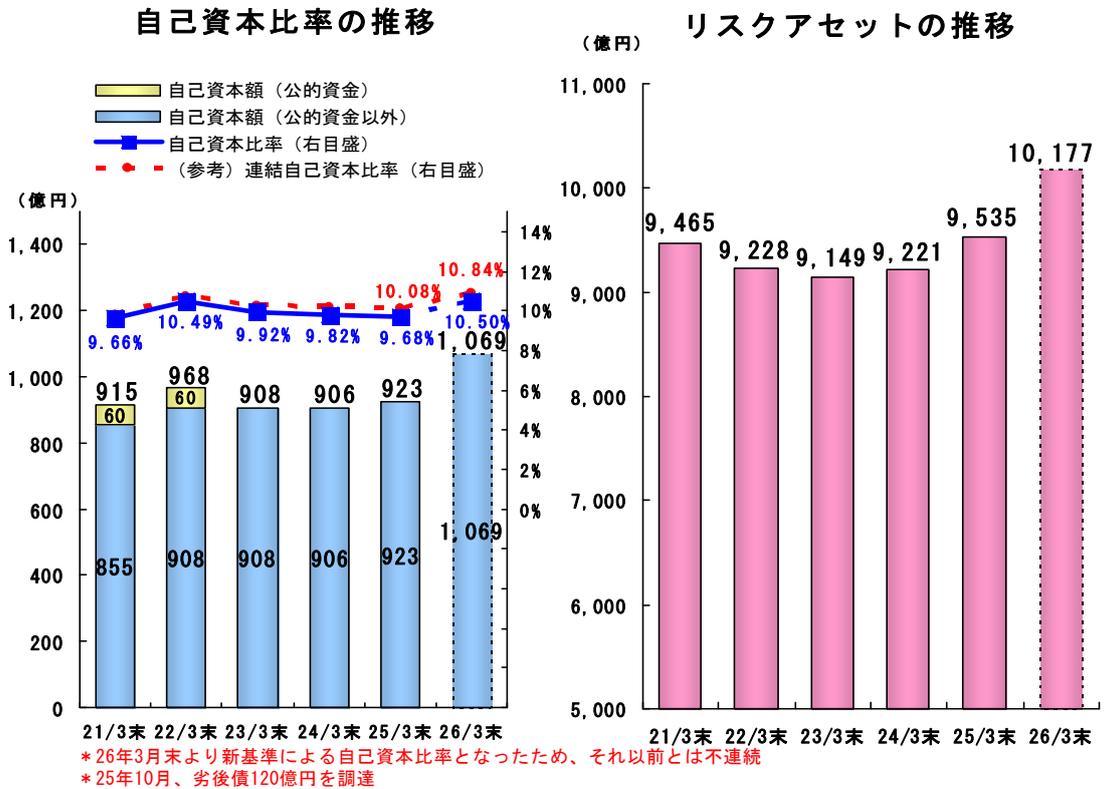
11.経費の推移(単体)

資金量増加による預金保険料の増加、PC更改900台や新店舗関連費用等物件費の増加などから経費は前年同期比3億円増加の217億円となりました。



12.自己資本の推移(単体)

バーゼルⅢの新基準で、自己資本比率は10.50%を確保しています。



13.27年3月期業績の見通し(単体)

貸出金利回りは低下するものの、役務利益の拡大により当期純利益は25年度並みを見込んでいます。

(単位: 億円)

	27年3月期 予想	26年3月期 実績	増減
業務粗利益	295	302	-7
経費	222	217	+5
実質業務純益	73	85	-12
ネット与信コスト	25	25	0
経常利益	53	63	-10
法人税等合計	19	28	-9
当期純利益	33	34	-1

* 増減は表上計算

14.27年3月期業績の見通し(連結)

琉球リースの連結子会社化により大幅増収、特別損益の減少により当期純利益は小幅減益を見込んでいます。

(単位：億円)

	27年3月期 予想	26年3月期 実績	増減
連結経常収益	522	399	+123
連結経常利益	67	74	-7
連結当期純利益	46	49	-3

* 増減は表上計算

II 平成26年3月期決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

		平成26年3月期	平成25年3月期比	平成25年3月期	
業	務 粗 利 益	1	30,281	975	29,306
	国 内 業 務 粗 利 益	2	29,863	997	28,866
	資 金 利 益	3	27,566	70	27,496
	役 務 取 引 等 利 益	4	2,179	862	1,317
	そ の 他 業 務 利 益	5	118	66	52
	国 際 業 務 粗 利 益	6	417	△22	439
	資 金 利 益	7	138	△1	139
	役 務 取 引 等 利 益	8	30	△11	41
	そ の 他 業 務 利 益	9	248	△11	259
経	費 (除 く 臨 時 処 理 分)	10	21,717	286	21,431
	人 件 費	11	10,174	48	10,126
	物 件 費	12	10,411	215	10,196
	税 金	13	1,131	23	1,108
	(対 前 年 比 増 減 率)		(8.7%)		(9.1%)
業	務 純 益 (一 般 貸 倒 繰 入 前)	14	8,564	689	7,875
	除く国債等債券損益(5勘定戻)	15	8,499	685	7,814
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入	16	△254	△660	406
	(対 前 年 比 増 減 率)		(18.0%)		(3.4%)
業	務 純 益	17	8,818	1,350	7,468
	うち国債等債券損益(5勘定戻)	18	64	4	60
臨	時 損 益	19	△2,453	447	△2,900
	うち株式等損益(3勘定戻)	20	△0	294	△294
	うち不良債権処理額	21	3,784	779	3,005
	貸 出 金 償 却	22	964	△422	1,386
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	23	2,528	1,258	1,270
	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	24	23	△30	53
	そ の 他	25	266	△28	294
	うち償却債権取立益	26	1,008	466	542
経	常 利 益	27	6,363	1,800	4,563
特	別 損 益	28	△51	34	△85
	固 定 資 産 処 分 損 益	29	△40	△5	△35
	固 定 資 産 減 損	30	10	△39	49
税	引 前 当 期 純 利 益	31	6,312	1,834	4,478
法	人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	32	1,900	△350	2,250
法	人 税 等 調 整 額	33	996	1,242	△246
法	人 税 等 合 計	34	2,897	893	2,004
当	期 純 利 益	35	3,414	940	2,474
ネット与信費用(16 + 21 - 26)		36	2,520	△349	2,869

【連結】

(百万円)

		26年3月末	25年3月末比	25年3月末	
連	結 粗 利 益	1	31,769	434	31,335
	資 金 利 益	2	27,566	△341	27,907
	役 務 取 引 等 利 益	3	3,836	720	3,116
	そ の 他 業 務 利 益	4	366	55	311
営	業 経 費	5	22,593	363	22,230
株	式 等 関 係 損 益	6	△4	291	△295
貸	倒 償 却 引 当 費 用	7	3,638	△53	3,691
	貸 出 金 償 却	8	1,075	△435	1,510
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	9	2,499	1,487	1,012
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	△426	△853	427
	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	11	23	△30	53
	債 権 売 却 損	12	201	△192	393
	そ の 他	13	264	△29	293
	償 却 債 権 取 立 益	14	1,010	467	543
	持 分 法 に よ る 投 資 損 益	15	495	474	21
	そ の 他	16	397	414	△17
	経 常 利 益	17	7,435	1,771	5,664
	特 別 損 益	18	1,073	1,158	△85
	負 の の れ ん 発 生 益	19	1,124	1,124	-
	税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	20	8,508	2,929	5,579
	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	21	2,140	△344	2,484
	法 人 税 等 調 整 額	22	1,111	1,208	△97
	法 人 税 等 合 計	23	3,251	865	2,386
	少 数 株 主 損 益 調 整 前 当 期 純 利 益	24	5,257	2,064	3,193
	少 数 株 主 利 益	25	294	△122	416
	当 期 純 利 益	26	4,963	2,187	2,776

(注) 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連 結 業 務 純 益	9,815	1,170	8,645
-------------	-------	-------	-------

(注) 連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益+関連会社経常利益×持分-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連 結 子 会 社 数	5	0	5
持 分 法 適 用 会 社 数	1	0	1

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	26年3月末	25年3月末	
		25年3月末比	
(1) 業務純益(一般貸引繰入前)	8,564	689	7,875
職員一人当たり(千円)	6,906	311	6,595
(2) 業務純益	8,818	1,350	7,468
職員一人当たり(千円)	7,112	857	6,255

(注) 職員数は期中平均人員(出向者除く)を使用しております。

3. 利鞘【単体】

① 全体

(%)

	26年3月末	25年3月末	
		25年3月末比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.57	△0.12	1.69
(イ) 貸出金利回	2.14	△0.15	2.29
(ロ) 有価証券利回	0.58	0.08	0.50
(2) 資金調達原価 (B)	1.29	△0.08	1.37
(イ) 預金等利回	0.10	△0.05	0.15
(ロ) 外部負債利回	0.19	△0.01	0.20
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.28	△0.04	0.32

② 国内部門

(%)

	26年3月末	25年3月末	
		25年3月末比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.57	△0.12	1.69
(イ) 貸出金利回	2.14	△0.15	2.29
(ロ) 有価証券利回	0.57	0.07	0.50
(2) 資金調達原価 (B)	1.22	△0.08	1.30
(イ) 預金等利回	0.10	△0.04	0.14
(ロ) 外部負債利回	0.19	△0.01	0.20
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.35	△0.04	0.39

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	26年3月末	25年3月末	
		25年3月末比	
国債等債券損益(5勘定戻)	64	4	60
売却益	218	△213	431
償還益	-	-	-
売却損	153	112	41
償還損	-	△329	329
償却	-	-	-
株式等損益(3勘定戻)	△0	294	△294
売却益	78	30	48
売却損	61	△166	227
償却	17	△98	115

5. 自己資本比率(国内基準)

平成26年3月末より新基準(バーゼルⅢ国内基準)にて算出しております。

【単体】

新基準(バーゼルⅢ)

(百万円)

	26年3月末 [速報値]
(1)自己資本比率 (4)÷(5)	10.50%
(2)コア資本に係る基礎項目	108,010
うち経過措置による算入額	21,730
(3)コア資本に係る調整項目	1,070
(4)自己資本(コア資本) (2)－(3)	106,939
(5)リスク・アセット等	1,017,733
オン・バランス	950,607
オフ・バランス	5,462
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額	61,656

旧基準

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	[速報値]	25年3月末比		
(1)自己資本比率			9.68%	9.70%
基本的項目比率			8.51%	8.53%
(2)基本的項目			81,153	82,468
(3)補完的項目			11,660	11,878
土地の再評価差額の45%			1,754	1,752
一般貸倒引当金			1,905	2,126
負債性資本調達手段等			8,000	8,000
(4)控除項目			500	500
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額			500	500
(5)自己資本(2)＋(3)－(4)			92,313	93,847
(6)リスク・アセット			953,543	966,744
オン・バランス			887,475	901,019
オフ・バランス			5,340	4,622
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額			60,726	61,102

【連結】

新基準(バーゼルⅢ)

(百万円)

	26年3月末 [速報値]
(1)自己資本比率 (4)÷(5)	10.84%
(2)コア資本に係る基礎項目	112,010
うち経過措置による算入額	21,730
(3)コア資本に係る調整項目	1,070
(4)自己資本(コア資本) (2)－(3)	110,939
(5)リスク・アセット等	1,022,987
オン・バランス	952,883
オフ・バランス	5,512
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額	64,583

旧基準

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	[速報値]	25年3月末比		
(1)自己資本比率			10.08%	10.09%
基本的項目比率			8.84%	8.85%
(2)基本的項目			84,845	86,133
(3)補完的項目			12,402	12,537
土地の再評価差額の45%			1,754	1,752
一般貸倒引当金			2,647	2,785
負債性資本調達手段等			8,000	8,000
(4)控除項目			500	500
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額			500	500
(5)自己資本(2)+(3)－(4)			96,748	98,171
(6)リスク・アセット			959,284	972,176
オン・バランス			890,039	903,488
オフ・バランス			5,397	4,675
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除した額			63,847	64,012

6. ROE【単体】

(%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
業務純益(一般貸倒繰入前)ベース	9.82	0.62	9.20	9.28
業務純益ベース	10.11	1.38	8.73	8.77
当期純利益ベース	3.91	1.02	2.89	4.66

$$(注) ROE = \frac{\text{業務純益(当期純利益)}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施(前・~~後~~)

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(百万円)

		26年3月末		25年3月末	25年9月末	
			25年3月末比			25年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	688	5	49	683	639
	延滞債権額	27,701	6,378	7,741	21,323	19,960
	3ヶ月以上延滞債権	399	△ 484	△ 130	883	529
	貸出条件緩和債権	2,083	△ 7,262	△ 7,962	9,345	10,045
	合計	30,872	△ 1,363	△ 302	32,235	31,174

貸出金残高(末残)	1,330,007	88,375	68,060	1,241,632	1,261,947
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.05	0.00	0.00	0.05	0.05
	延滞債権額	2.08	0.37	0.50	1.71	1.58
	3ヶ月以上延滞債権	0.02	△ 0.05	△ 0.02	0.07	0.04
	貸出条件緩和債権	0.15	△ 0.60	△ 0.64	0.75	0.79
	合計	2.32	△ 0.27	△ 0.15	2.59	2.47

【連結】

(百万円)

		26年3月末		25年3月末	25年9月末	
			25年3月末比			25年9月末比
リスク管理債権	破綻先債権額	831	△ 36	31	867	800
	延滞債権額	27,915	6,299	7,673	21,616	20,242
	3ヶ月以上延滞債権	405	△ 487	△ 137	892	542
	貸出条件緩和債権	2,134	△ 7,296	△ 7,977	9,430	10,111
	合計	31,287	△ 1,520	△ 410	32,807	31,697

貸出金残高(末残)	1,329,141	88,168	68,110	1,240,973	1,261,031
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.06	0.00	0.00	0.06	0.06
	延滞債権額	2.10	0.36	0.50	1.74	1.60
	3ヶ月以上延滞債権	0.03	△ 0.04	△ 0.01	0.07	0.04
	貸出条件緩和債権	0.16	△ 0.59	△ 0.64	0.75	0.80
	合計	2.35	△ 0.29	△ 0.16	2.64	2.51

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	5,697	1,328	1,321	4,369
一般貸倒引当金	1,650	△255	△476	1,905
個別貸倒引当金	4,046	1,583	1,797	2,463

【連結】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
貸倒引当金	7,892	1,001	1,064	6,891
一般貸倒引当金	2,221	△426	△564	2,647
個別貸倒引当金	5,671	1,428	1,628	4,243

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
部分直接償却前	28.88	2.13	0.69	26.75
部分直接償却後	13.48	3.62	3.77	9.86

(注) 26年3月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で86.68%、部分直接償却後で83.80%であります

【連結】

(%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
部分直接償却前	29.38	1.95	0.57	27.43
部分直接償却後	14.29	3.31	3.50	10.98

(注) 26年3月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で86.58%、部分直接償却後で83.71%であります

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円、%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	8,077	△ 137	23	8,214
危険債権	20,441	6,620	7,884	13,821
要管理債権	2,482	△ 7,746	△ 8,092	10,228
合 計 (A)	31,001	△ 1,263	△ 186	32,264
正常債権	1,308,131	89,560	69,494	1,218,571
総与信残高 (B)	1,339,132	88,296	69,308	1,250,836
総与信残高に占める割合(A)/(B)	2.31	△0.26	△ 0.14	2.57
部分直接償却額	6,690	△ 959	△ 1,551	7,649

<参考>

【連結】

(百万円、%)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,406	△ 486	△ 312	10,892
危険債権	20,799	6,870	8,096	13,929
要管理債権	2,597	△ 7,787	△ 8,153	10,384
合 計 (A)	33,802	△ 1,404	△ 371	35,206
正常債権	1,342,193	93,220	72,558	1,248,973
総与信残高 (B)	1,375,995	91,816	72,187	1,284,179
総与信残高に占める割合(A)/(B)	2.45	△0.29	△ 0.17	2.74
部分直接償却額	6,687	△ 962	△ 1,554	7,649

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
保 全 額 (C)	25,999	△105	931	26,104
貸倒引当金	4,166	982	1,131	3,184
担保保証等	21,833	△1,086	△200	22,919

(%)

保 全 率 (C)/(A)	83.86	2.96	3.49	80.90	80.37
---------------	-------	------	------	-------	-------

<参考>

【連結】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
	25年3月末比	25年9月末比		
保 全 額 (C)	28,395	△344	697	28,739
貸倒引当金	6,199	823	941	5,376
担保保証等	22,196	△1,167	△244	23,363

(%)

保 全 率 (C)/(A)	84.00	2.37	2.95	81.63	81.05
---------------	-------	------	------	-------	-------

6. 開示債権の状況 1

①自己査定結果(債務者区分)

【単体】

(百万円)

	26年3月末	25年3月末比	25年9月末比	25年3月末	25年9月末
破綻先	691	7	52	684	639
実質破綻先	7,386	△144	△29	7,530	7,415
①小計	8,077	△137	23	8,214	8,054
②破綻懸念先	20,441	6,620	7,884	13,821	12,557
(①+②)	28,518	6,483	7,906	22,035	20,612
③要注意先	160,903	△20,102	△10,109	181,005	171,012
④要管理債権	2,482	△7,746	△8,092	10,228	10,574
合計(①+②+③)	189,421	△13,620	△2,203	203,041	191,624
金融再生法開示債権 (①+②+④)	31,001	△1,263	△186	32,264	31,187
⑤正常先	1,149,710	101,916	71,510	1,047,794	1,078,200
総与信額 (①+②+③+⑤)	1,339,132	88,296	69,308	1,250,836	1,269,824

(注) 総与信額・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金

②自己査定結果(分類状況)

【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,339,132	100.00%	1,250,836	100.00%
非分類額	1,183,937	88.41%	1,085,065	86.75%
分類額合計	155,195	11.59%	165,770	13.25%
Ⅱ分類	151,526	11.32%	163,577	13.08%
Ⅲ分類	3,668	0.27%	2,192	0.18%
Ⅳ分類	-	-	-	-

・金融再生法開示基準

自己査定の債務者区分	債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権		
破綻懸念先債権	危険債権	貸倒実績率等に基づいて個別債務者毎に予想損失額を見積り、予想損失額に相当する額を計上
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権 貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他の要注意先債権)	
正常先債権	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当

7.開示債権の状況2 図表【単体】

(億円)

自己査定における 債務者区分		金融再生法 に基づく開 示債権	分 類				引当金	引当率 (注)	保 全 率
			非 分 類	Ⅱ 分 類	Ⅲ 分 類	Ⅳ 分 類			
破綻先 6	破産更生等 債 80	破産更生等 債 80	引当金・担保・保証 等による保全部分 14	66	全額引当 -	全額償却・ 引当 -	2	100.00%	100.00%
実質破綻先 73					(3)	(64)			
破綻懸念先 204	危険債権 204	危険債権 204	引当金・担保・保証 等による保全部分 70	97	必要額を 引当 36(74)		36	49.85%	破綻懸念 先以下に 対する 保 全 率 87.13%
要 注 意 先	要管理先 39	要管理債権 24	担保・保証等による保 全部分 13	39	※()内は償却・引当 前の分類額		4	15.82%	82.05%
	そ の 他 要 注 意 先 1,569	正 常 債 権 13,081					10	0.64%	43.49%
正 常 先 11,497			257	1,312					
									開示債権 合 計 83.86%
			11,497				2	0.01%	

合 計 13,391	合 計 310	非 分 類 11,839	Ⅱ 分 類 1,515	Ⅲ 分 類 36	Ⅳ 分 類 -	合 計 55
---------------	------------	-----------------	----------------	-------------	------------	-----------

(注) 引当率は債務者区分ごとにそれぞれ下記の比率を記載しております。
 正常先及びその他要注意先……………債権額に対する引当率
 要管理先以下……………無担保部分に対する引当率

8. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,330,007	88,375	68,060	1,241,632
製造業	52,553	2,341	1,475	50,212
農業、林業	2,314	497	318	1,817
漁業	628	△57	△81	685
鉱業、採石業、砂利採取業	5,498	1,393	1,913	4,105
建設業	59,827	△599	2,586	60,426
電気・ガス・熱供給・水道業	2,979	166	△513	2,813
情報通信業	6,656	△2,426	△3,022	9,082
運輸業、郵便業	21,862	2,504	2,554	19,358
卸売業、小売業	105,942	3,661	74	102,281
金融業、保険業	32,533	7,598	7,429	24,935
不動産業、物品賃貸業	320,745	21,951	10,498	298,794
医療・福祉	61,861	12,236	8,482	49,625
各種サービス業	79,167	△2,393	146	81,560
地方公共団体	120,492	11,375	17,967	109,117
その他	456,940	30,133	18,236	426,807

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	30,872	△1,363	△302	32,235
製造業	1,433	△115	△304	1,548
農業、林業	125	△54	4	179
漁業	15	2	△1	13
鉱業、採石業、砂利採取業	152	△3	△2	155
建設業	2,178	△621	△302	2,799
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-
情報通信業	327	△19	-	346
運輸業、郵便業	102	△119	23	221
卸売業、小売業	4,856	735	599	4,121
金融業、保険業	-	-	-	-
不動産業、物品賃貸業	4,941	△857	△83	5,798
医療・福祉	178	95	65	83
各種サービス業	10,632	△418	△124	11,050
地方公共団体	-	-	-	-
その他	5,927	11	△176	5,916

③卸・小売、建設、不動産、その他金融向けの貸出残高、不良債権残高【単体】

(百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3か月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸売、小売	25年3月末	102,281	55	1,597	2,436	32
	26年3月末	105,942	12	1,499	3,339	5
建設	25年3月末	60,426	69	3	2,632	94
	26年3月末	59,827	25	-	2,056	96
不動産	25年3月末	270,760	287	485	4,923	28
	26年3月末	290,327	-	205	4,676	14
その他金融	25年3月末	16,852	-	-	-	-
	26年3月末	22,918	-	-	-	-

(百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸売、小売	25年3月末	111,660	1,652	1,706	768
	26年3月末	115,504	1,511	2,874	499
建設	25年3月末	67,571	72	1,959	778
	26年3月末	66,731	25	1,524	628
不動産	25年3月末	283,857	772	2,700	2,257
	26年3月末	300,340	205	2,484	2,206
その他金融	25年3月末	16,880	-	-	-
	26年3月末	22,948	-	-	-

④消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	26年3月末			25年3月末	25年9月末
		25年3月末比	25年9月末比		
消費者ローン残高	454,919	24,135	14,069	430,784	440,850
うち 住宅ローン残高	390,744	20,339	11,048	370,405	379,696
うち その他ローン残高	64,175	3,796	3,021	60,379	61,154

⑤中小企業等貸出金【単体】

(百万円)

	26年3月末			25年3月末	25年9月末
		25年3月末比	25年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	1,087,875	59,459	43,835	1,028,416	1,044,040
総貸出金残高 (B)	1,330,007	88,375	68,060	1,241,632	1,261,947
中小企業等貸出金比率(%) (A)/(B)	81.79	△1.03	△0.94	82.82	82.73

⑥信用保証協会保証付き融資【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
信用保証協会保証付融資	54,340	△5,458	△1,505	59,798
特別保証枠	28	△4	△3	32

⑦系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
系列ノンバンク向け融資残高	10,595	△285	△318	10,880

9. 預金、貸出金の残高【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
預金(末残)	1,882,837	84,964	14,239	1,797,873
(平残)	1,836,476	85,698	△5,785	1,750,778
貸出金(末残)	1,330,007	88,375	68,060	1,241,632
(平残)	1,247,731	46,640	19,176	1,201,091

10. 個人、法人預金(平残)【単体】

(百万円)

	26年3月末		25年3月末	25年9月末
		25年3月末比		
個人預金	1,226,900	39,541	6,180	1,187,359
流動性	540,017	52,753	13,328	487,264
定期性	686,883	△13,212	△7,148	700,095
法人預金	453,272	31,107	△804	422,165
流動性	287,452	27,695	1,094	259,757
定期性	165,819	3,411	△1,899	162,408

<参考資料>

1. 業績等予想【単体】

①平成26年度業績予想 (百万円)

	25年度 実績	26年度 予想
経常収益	37,945	36,500
経常利益	6,363	5,300
当期純利益	3,414	3,300
業務純益	8,818	7,300
業務純益(一般貸倒繰入前)	8,564	7,300
除く国債等関係損益	8,499	7,300
貸出金関係損失	3,784	3,000

②業務純益について (百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
		除く債券損益	
25年3月期	7,875	7,814	7,468
26年3月期	8,564	8,499	8,818
27年3月期予想	7,300	7,300	7,300
26年9月中間期予想	3,500	3,500	3,500

2. 従業員・店舗等

①役職員数 (人)

	26年3月末			25年3月末	25年9月末
		25年3月末比	25年9月末比		
役員数	12	1	0	11	12
従業員数	1,251	32	△34	1,219	1,285

②拠点数 (店)

	26年3月末			25年3月末	25年9月末
		25年3月末比	25年9月末比		
国内本支店	75 (16)	1 (1)	0 (0)	74 (15)	75 (16)
海外支店					
海外現地法人					

(注) 拠点数には出張所も含まれています。()は出張所数です。

3. 保有株式について

①保有株式 (百万円)

	取得原価ベース	時価ベース
25年3月期	6,765	6,919
25年9月期	6,996	7,276
26年3月期	8,683	9,129

②減損処理について (百万円)

	株式等関係損益	うち減損処理
25年3月期	△294	115
26年3月期	△0	17

4. 不良債権について

①処理損失

a. 単体ベース (百万円)

	①一般貸倒引当 金純繰入額	②不良債権 処理額	総与信費用 ①+②
25年3月期	406	3,005	3,411
26年3月期	△254	3,784	3,529
25年9月中間期	220	1,368	1,589
27年3月期予想	-	3,000	3,000
26年9月中間期予想	-	1,500	1,500

※「②不良債権処理額」は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却などの合計。

b. 連結ベース (百万円)

	①一般貸倒引当 金純繰入額	②不良債権 処理額	総与信費用 ①+②
25年3月期	427	3,263	3,691
26年3月期	△426	4,065	3,638
25年9月中間期	137	1,506	1,644
27年3月期予想	-	3,400	3,400
26年9月中間期予想	-	1,700	1,700

②残高 (百万円)

	自己査定				
	①破綻・実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下①+②	③要注意先債権	①+②+③
25年3月末	8,214	13,821	22,035	181,005	203,041
25年9月末	8,054	12,557	20,612	171,012	191,624
26年3月末	8,077	20,441	28,518	156,914	185,432

金融再生法基準	
④要管理債権	①+②+④計
10,228	32,264
10,574	31,187
2,482	31,001

③最終処理と新規発生

a. 残高の年間比較

(百万円)

	25年3月末	新規増加	オフバランス化	26年3月末	
					増減26/3-25/3
破産更生等債権	8,214	1,493	△4,446	8,077	△137
危険債権	13,821	12,572	△3,136	20,441	6,620
計	22,035	14,065	△7,583	28,518	6,483

b. 下期比較

(百万円)

	25年9月末	新規増加	オフバランス化	増減26/3-25/9
破産更生等債権	8,054	744	△1,502	23
危険債権	12,557	9,754	△1,090	7,884
計	20,612	10,499	△2,592	7,906

c. オフバランス化の内訳

(百万円)

	26年3月期		25年3月末	
		25年3月末比		
清算型処理	78	50	28	
債権流動化	75	67	8	
直接償却	1,602	634	968	
その他	5,825	945	4,880	
	回収・返済	4,980	686	4,294
	業況改善	845	260	585
合計	7,583	1,698	5,885	

④債務者区分ごとの引当額と引当率

	26年3月末		25年3月末	
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の100.00%	2億円	無担保部分の100.00%	1億円
破綻懸念先債権	無担保部分の49.85%	36億円	無担保部分の49.75%	21億円
要管理先債権	無担保部分の15.82%	4億円	無担保部分の17.22%	10億円
その他要注意先債権	無担保部分の1.99%	10億円	無担保部分の1.46%	7億円
	債権額の0.64%	10億円	債権額の0.44%	7億円
正常先債権	債権額の0.01%	2億円	債権額の0.00%	0億円

⑤不良債権比率(金融再生法基準)

(%)

	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期	26年3月期	27年3月期見込
単体ベース	1.73%	1.82%	2.57%	2.45%	2.31%	2%台
連結ベース	1.98%	2.05%	2.74%	2.62%	2.45%	2%台